

# ネットワークインフラ事業説明会

2021年 3月19日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称: NESIC 証券コード: 1973)

取締役 執行役員常務

竹内 一彦

## 竹内 一彦

(たけうち かずひこ)

取締役 執行役員常務  
兼 ネットワークインフラ事業本部長



### 略 歴

- 1985年 当社入社
- 営業部門や社会インフラ事業、サポートサービス事業の事業責任者として、営業、SE・SI/施工、保守・運用までを幅広く歴任
- 2020年より現職

# 全社の中のネットワークインフラ事業（組織体制）

通信事業者ネットワークや官庁・自治体、放送事業者等の社会を支えるICTインフラシステム構築・サービスを提供



## デジタル×5G時代に向け、 「5G領域」の成長戦略を推進 (次世代高速インフラ)

※全社横断組織であるビジネスデザイン統括本部と連携

### 【事業分野】



デジタルソリューション領域  
ICTのSI クラウド 働き方変革サービス

企業向けICTサービスから  
通信インフラまで手掛ける  
当社のシナジーを発揮

# デジタル×5G



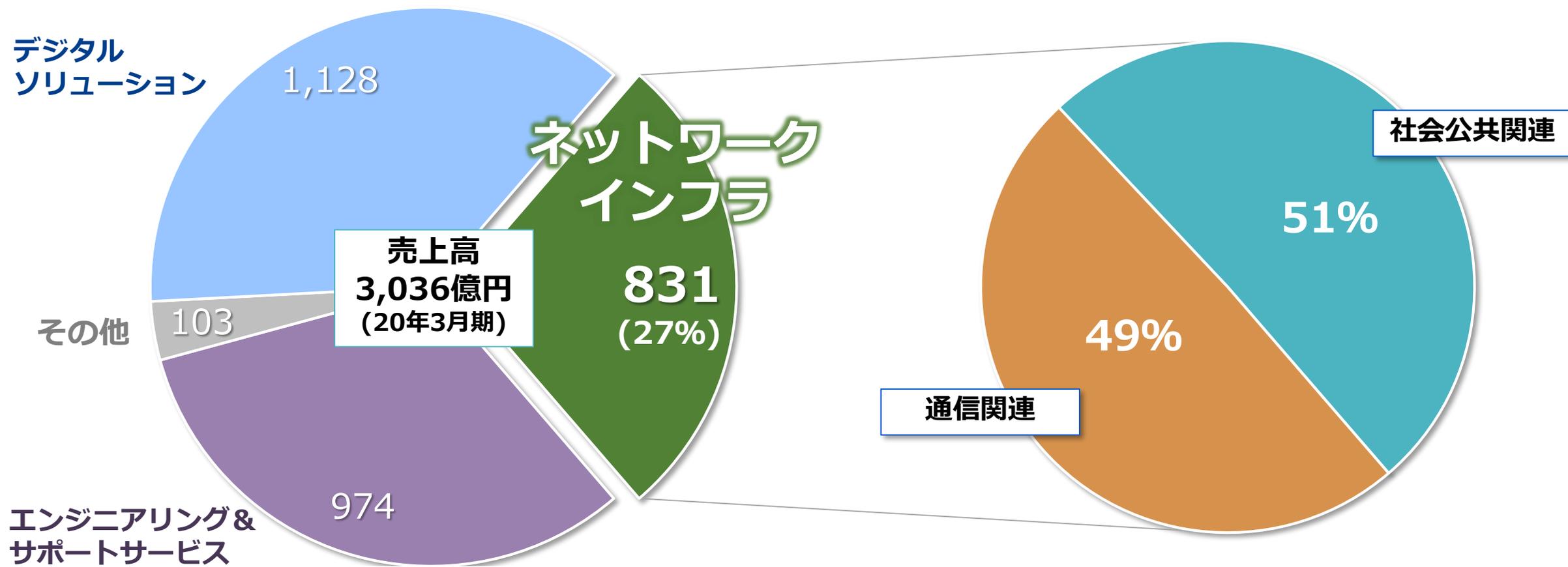
4G→5G移行 (マイグレーション) **5G** 5G本格化

## 次世代高速インフラ領域

中期

長期

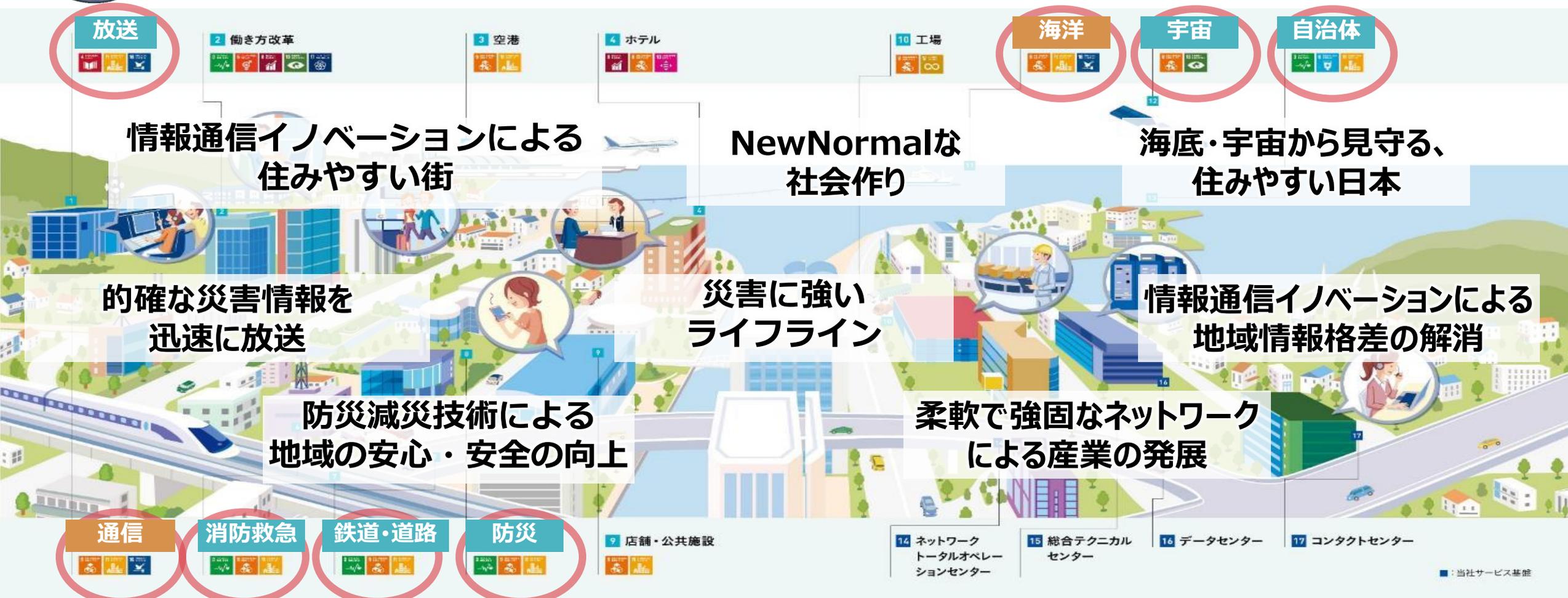
## 全社売上高の約30%を担う



# ネットワークインフラ事業が目指すもの（ビジョン）



海底・宇宙から地球環境を見守り、地域の隅々まで多様な手段で情報を届け、安心して豊かに過ごせる社会の実現に貢献



## 高い技術と顧客基盤をベースに全社共通基盤と連携した デジタルソリューション・サービスの提供力



① 高い技術力と業務ノウハウ



② 全国展開とサポート力



③ デジタルソリューションの提供力

# 強み① 高い技術力と業務ノウハウ

メーカー系SIerとして培ってきた高い技術力を、  
マルチベンダーSIに応用し、幅広く事業展開  
～ 強みを活かし、通信事業者/社会公共インフラ市場全般に対応 ～

## 当社強み

- メーカーと一体となった製品開発/システム評価・検査/障害解析による高い技術力
- 長年に渡る保守/運用から習得した業務ノウハウ
- Wi-Fiから衛星通信まで幅広い無線技術力

## マルチベンダー環境への展開

- ◆ お客様の要望に応えるシステム設計力
- ◆ 複雑化するシステムへの対応力
- ◆ ベンダー開発部隊との直接対応による問題解決力

## 対応市場

宇宙  
海洋  
消防  
防災  
放送  
鉄道  
電力  
CATV  
通信

## 対応領域

メーカー系  
SIer  
優位領域

マルチベンダー系  
SIer  
優位領域

# ミッションクリティカルな通信インフラのサポートに向けて 全国規模のサービス基盤を構築し対応力を強化

### 全国営業/SE・SI/保守体制



全国のお客様に対応する営業やSEをはじめ社会のインフラをサポートするため、日本全国400カ所の保守サービス拠点を構築

### ネットワーク監視センター/問合せ故障受付



ネットワーク、セキュリティ、業務システムに関するヘルプデスク、運用・監視、保守サービスの統括まで24時間365日に対応

### 物流・修理センター



24時間365日の物流機能に加え、技術評価から保守や修理までワンストップで対応

### データセンター



東京、大阪、山梨の3拠点で相互をバックアップし、快適で安定したサービスを提供

## 既存アセット(顧客/業務ノウハウ) × DX基盤による デジタルソリューション・サービスの創出/提供

### 既存アセット

幅広い事業領域/  
顧客基盤

長年の  
業務ノウハウ

保守/運用基盤

×

### NESIC DX基盤

- ✓マルチクラウド連携
- ✓マルチコネクティビティ  
(回線・デバイス等)
- ✓データ分析/解析

お客様のデジタルシフトを実現する



=

デジタルソリューション・  
サービスの創出を通じた

**社会/お客様  
課題の解決力**

(価値提供の強化)



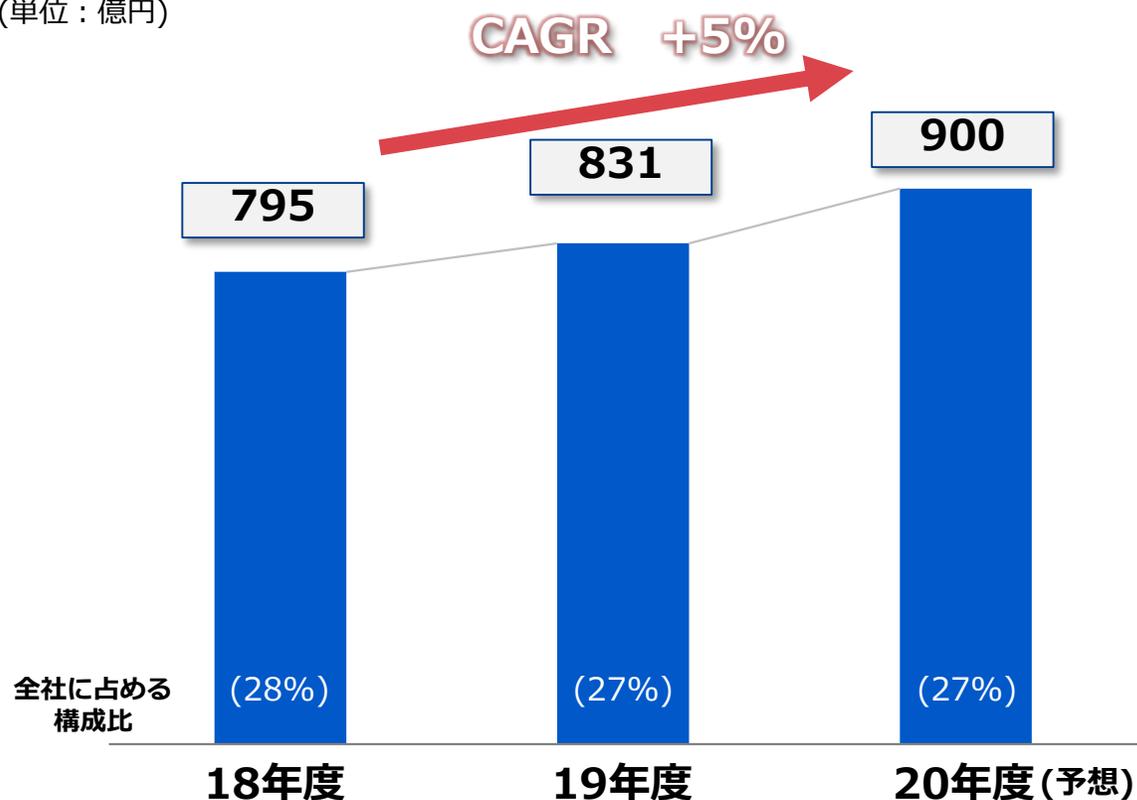
**新たな強み**

# 2021年3月期(2020年度)の業績状況

## 売上高

- 5G関連事業をKNSI社を軸に拡大
- デジタルデバイドの解消を目的としたFTTH整備事業の取込

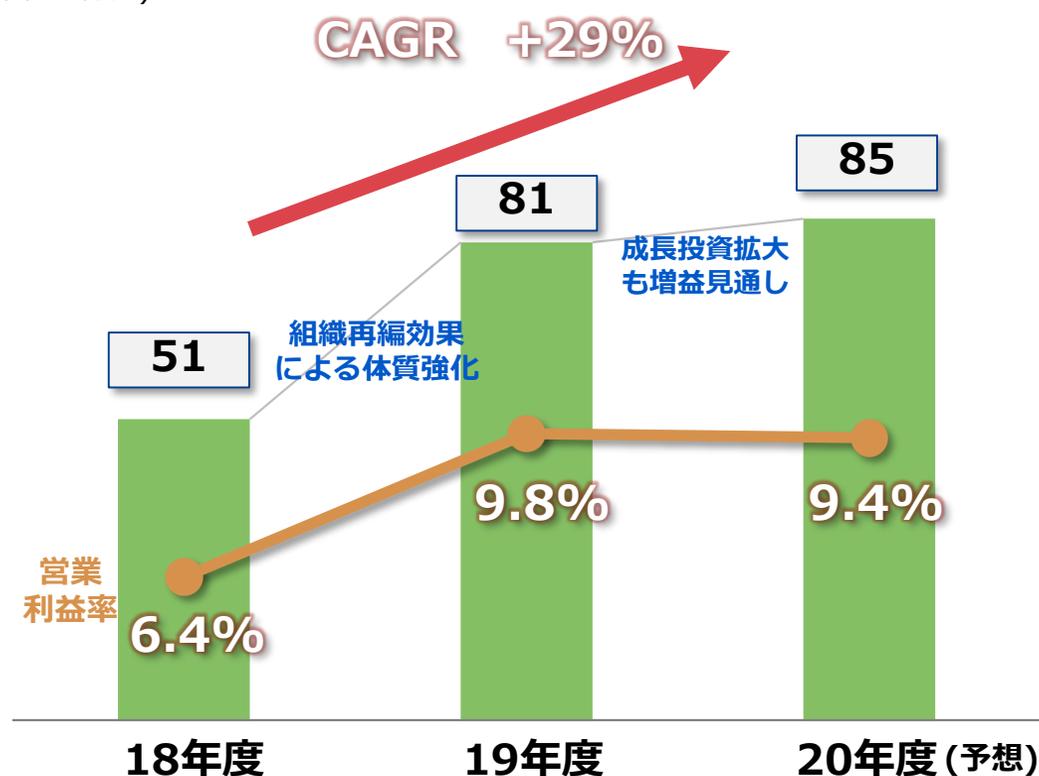
(単位：億円)



## 営業利益

- 売上MIX改善…SIビジネス拡大
- 事業体質の強化(組織再編効果)
- DX活用による現場改革の推進

(単位：億円)



# ネットワークインフラ事業の成長戦略

## コロナ禍においてもキャリア・社会インフラ領域ともに堅調

### キャリア



料金値下げの中も、5Gエリア拡大に向けた投資は拡大傾向

- コアNW : ネットワークの高速化及び低遅延対応に向けた整備
- 基地局 : 2年以上の前倒しを計画(2023年:21万局以上)
- 5G活用 : 防災・減災や工場/現場/オフィスの効率化など  
様々な実証実験が開始

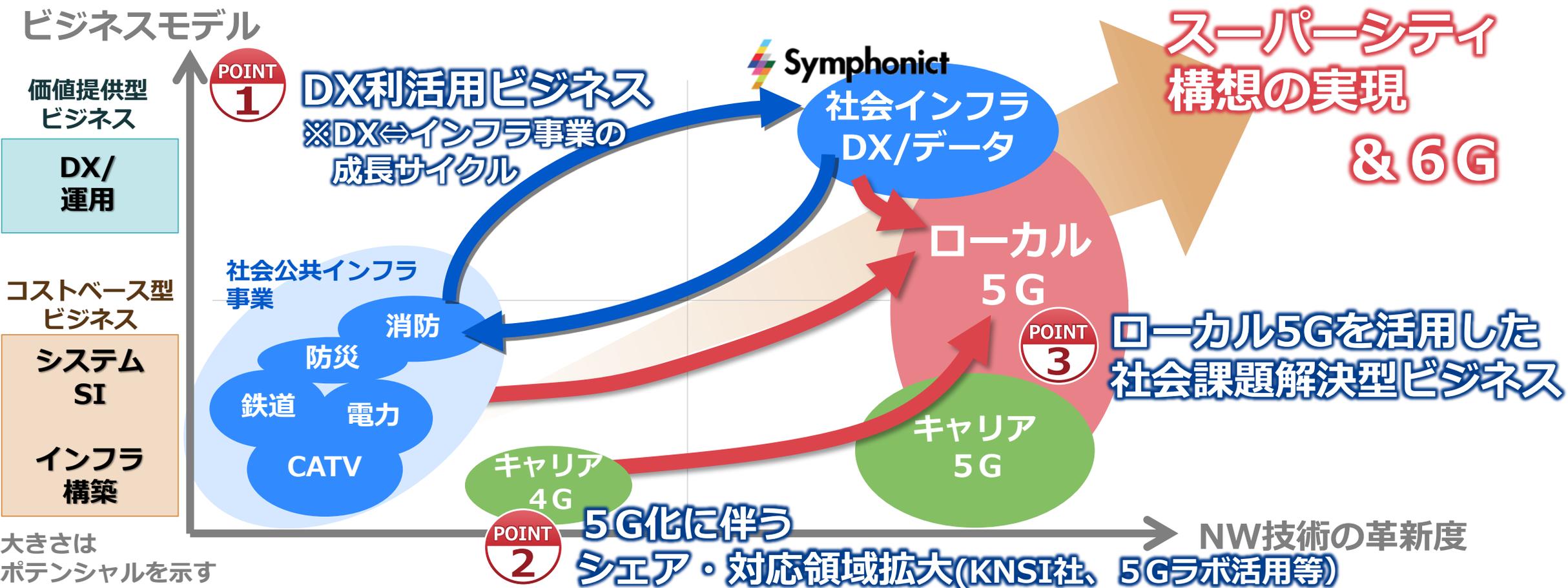
### 社会インフラ



Society 5.0 / スーパーシティを実現する社会基盤整備が加速

- デジタル庁の設立が発端となり市町村のDX化が加速
- デジタルデバイドの解消に向けたFTTH網整備が堅調
- 大規模災害に備えた防災/減災整備事業が堅調

## 社会/お客様課題の解決力を起点とした事業拡大 ～DX × キャリア × 社会インフラのシナジー追求（デジタル×5Gの具現化）～

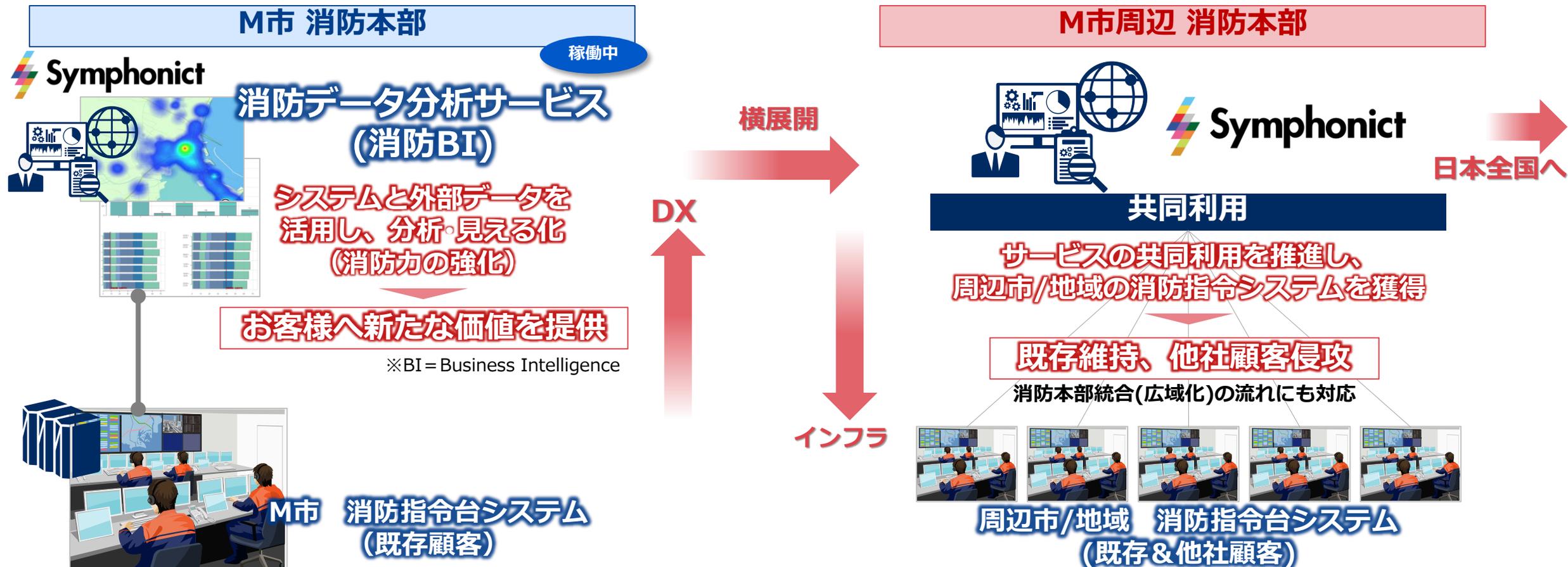


## 社会課題を解決するスーパーシティ構想の実現

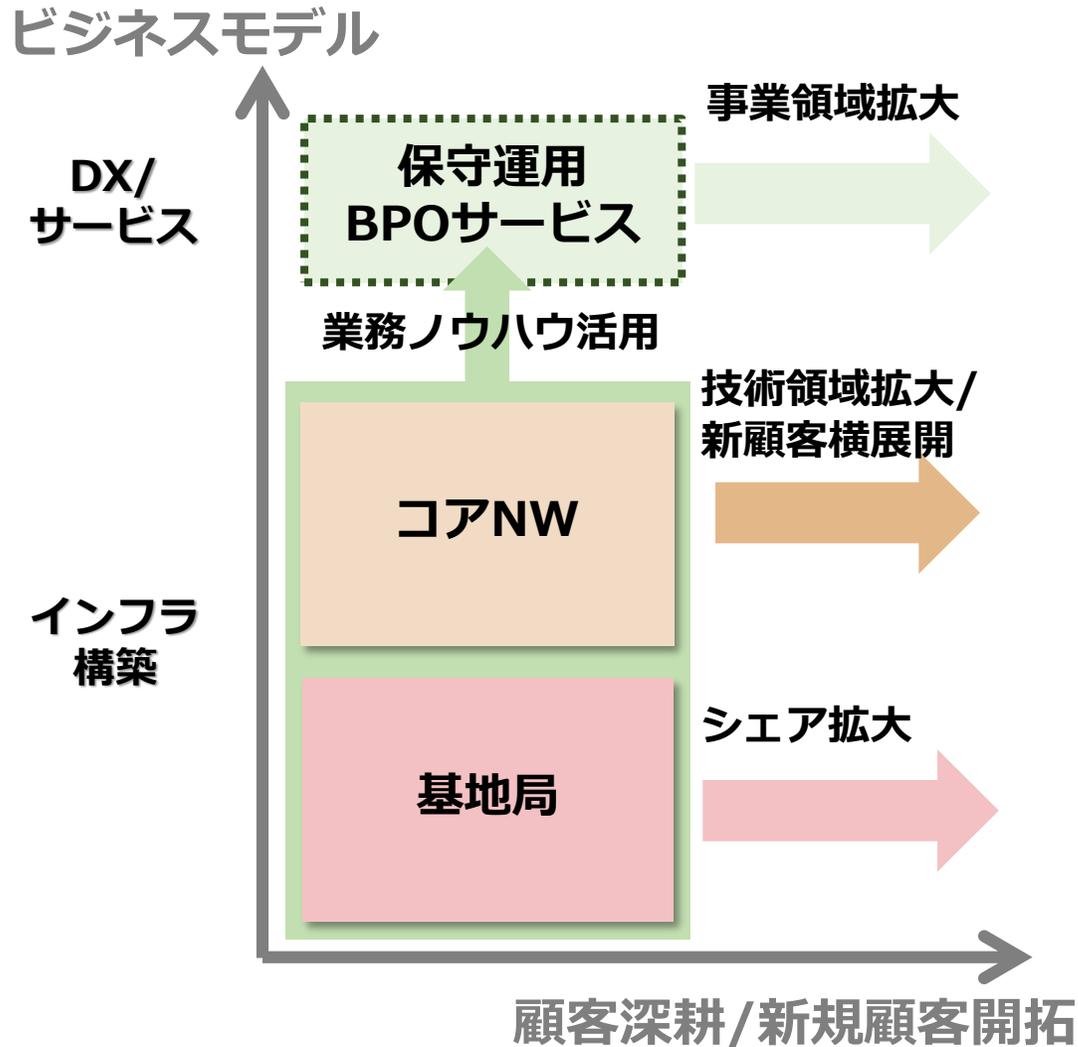


\* ライフライン：電気・ガス・水道・etc

# 消防ビッグデータの活用、横展開を通じた 消防・防災事業のシェア拡大



## キャリア5G化を事業機会とし、対応領域を拡大



### サービス型ビジネスの拡大

- 業務ノウハウ活用によるサービス化推進
  - 仮想化NWの運用支援

### コアNW(高速化/ソフトウェア化)

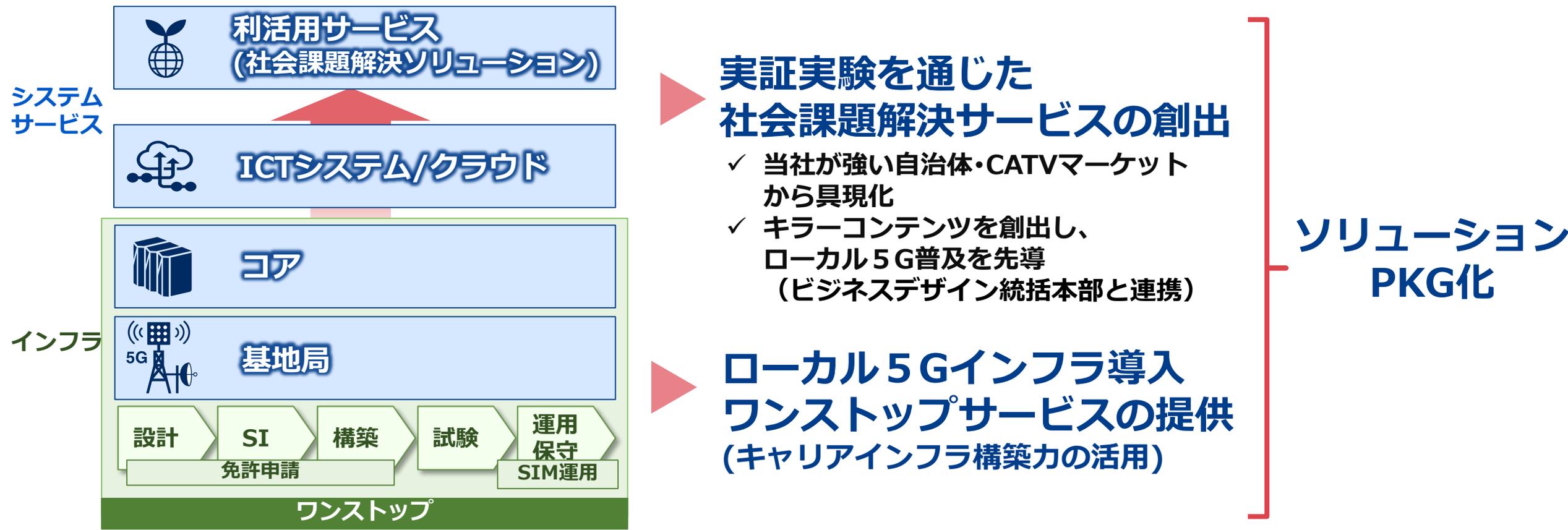
- 5G化に伴い製品SIからソフトSI(仮想化)へシフト
  - 先端技術への対応/人材育成

### 基地局

- KNSI社を軸としたシェア拡大
  - DX活用による構築の効率化推進

5Gラボ  
活用

## フルサポート対応力を強みに社会課題解決型ビジネスを創出 ～キャリアインフラ構築力(基地局・コアNW)+サービス提供力～



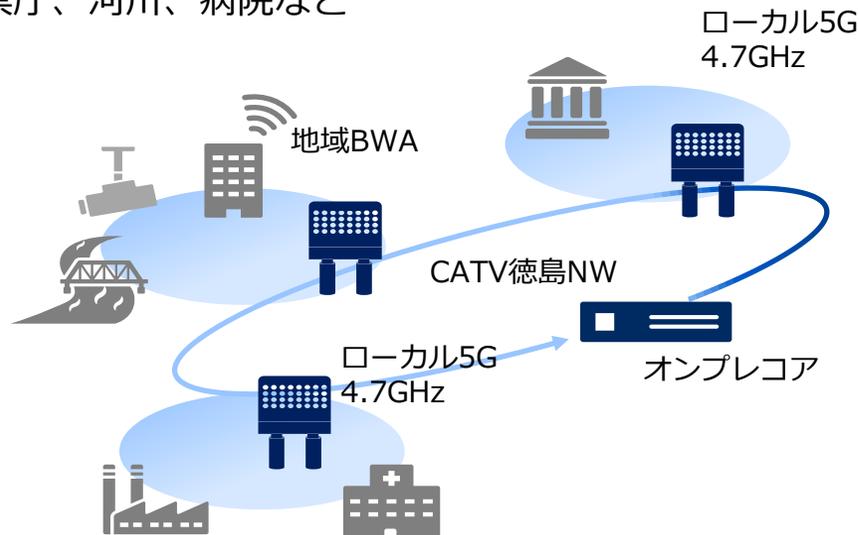
## CATV事業者との連携による地域課題解決サービスの創出 ～ 『地域サービスプラットフォーム』の提供 ～

- 「ローカル5G環境を活用し、  
医療・産業・行政の県域高速ネットワークを構築」

### <ネットワーク構成概要>

徳島県関連施設※の通信環境整備を目的としたL5G網

※徳島県庁、河川、病院など



### <活用イメージ>

#### 遠隔診断



#### 自動農場管理



#### スマートファクトリー



#### 河川等の監視



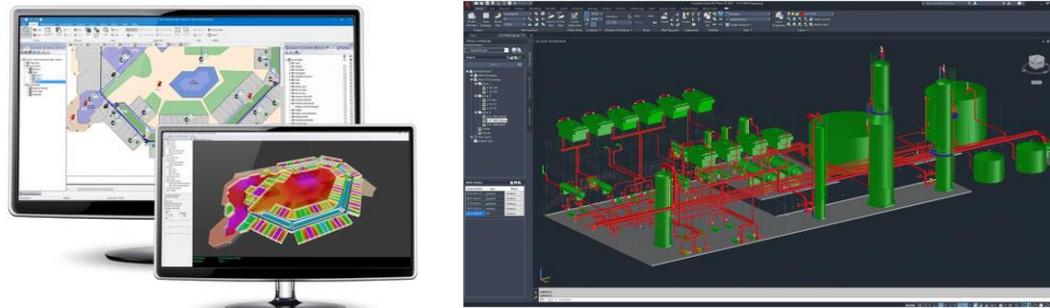


川崎テクニカルセンター

# 5Gラボ活用による 技術者育成・サービス領域の強化/拡大

## 5G技術者育成の強化

マルチベンダー環境にて  
先端技術(無線、仮想化、スライシング等)  
に対する教育・技術検証/評価を加速



電波伝搬シミュレーション/ 3Dシミュレーション(工場内)

5G関連技術者を4倍へ  
(20/3期→22/3月期)

## BPOサービスの展開

顧客/ベンダー視点での  
BPOサービスの提供

<BPOサービス例>

- キャリア、ベンダー向けSW検証サービス
- ローカル5Gのコンサル/免許申請から構築、運用サービス
- アプリケーション/サービス5G接続検証

キャリア5G技術を活用し、  
ローカル5Gビジネスにも展開

# ネットワークインフラ事業が目指すもの（ビジョン）



海底・宇宙から地球環境を見守り、地域の隅々まで多様な手段で情報を届け、安心して豊かに過ごせる社会の実現に貢献

放送

2 働き方改革

3 空港

4 ホテル

10 工場

海洋

宇宙

自治体

# デジタル×5Gで実現

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



通信

消防救急

鉄道・道路

防災

9 店舗・公共施設

14 ネットワーク  
トータルオペレー  
ションセンター

15 総合テクニカル  
センター

16 データセンター

17 コンタクトセンター

■ 当社サービス基盤

\Orchestrating a brighter world

**NEC**

NEC ネットエスアイ